

# 関東甲信地区計量協会・計量士会 平成19年度連絡協議会を開催

## 10月18・19日、湯村温泉郷で

関東甲信地区10都県の計量協会、計量士会、その他計量団体は本年の連絡協議会を山梨県甲府市で開催する。合同開催担当団体は、山梨県計量協会、山梨県計量協会計量士部会。

【開催趣旨】適正な計量の実施を確保し、もって経済の発展及び文化の向上に寄与することを目指すし、会員の計量技術の向上及び地位の向上を期することと併せて、会員

【主催】関東甲信地区計量団体連絡協議会

【開催担当団体】山梨県計量協会・山梨県計量協

【参加予定人員】約200名

【開催日時】平成19年10月18日(木)～19日(金)

【開催場所】湯村温泉郷「甲府富士屋ホテル」山梨県甲府市湯村3-1-2

【参加費】30,000円(税別)

【申込先】1-8111

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

【申込先】1-253

館長)

【懇親会】19日には信玄公ゆかりの地の参観ツアー(オプション)も設定されている。

【講演】演題「風林火山の歴史・部隊」講師・田代孝(武田信玄公宝物館)

### 都計コン

## 今年一回目の見学・研修会

### タイヤ博物館とビル工場

東京都計量器コンサルタント協会は、平成19年度の「第1回見学・研修会」を7月27日に東京都小平市のタイヤ博物館「プリチストンTODAY」と東京都府中市のサントリービル武蔵野工場で実施した。

東京計量士会は、好評のうちに三年目に入り、今年度も東京都計量



プリチストン TODAY

### 部会・団体

#### だよりの

#### 【東京計量士会】

◇平成19年度「出前計量教室」始まる

「出前計量教室」は、好評のうちに三年目に入り、今年度も東京都計量

【問合せ先】都計コン事務局 03-3434-6591

【開催概要】①開催日時：平成19年9月13日(木)14時～16時30分②会場：東京都計量検定所B会議

【問合せ先】都計コン事務局 03-3434-6591

## 協都計 平成19年度計量強調月間

### 「標語」募集を発表

都計協計量管理研究部(部会長・山田敏夫氏)は、例年行っている計量管理強調月間の「標語」募集を発表した。募集対象は部会員企業の新規従業員。

【募集要領】①内容：「標語」は計量管理の重要性を訴えるもので、計量知識の普及、啓発、品質の改善、生産効率の増進、合理化等計

<http://www.tokeikyo.or.jp/>

検定所、(社)東京都計量協会、東京計量士会の三者により試行事業として開始した。

第一日目は去る7月13日(金)町田市の成瀬台小学校、五年生は「棒はかりの工作」三クラス各28名を学校の希望によりクラス別に行動した。また、六年生は「単位のはなし」三クラス合計101名を体育館に集めて合同で実施した。当日は当協会員10名、検定所職員3名の総勢13名で対応した。

【日本硝子計量器工業協同組合】19年6月

◇3月納入のガラス材料、イルミナウ社製硝子材料、キャピラリー丸背色黄について②日本計量器工業連合会計量器機事業功労者表彰を日本計量器工業(株)三田村ケイ子氏が受賞、日本計量振興協会会長賞を日本計器(株)野功勝氏が受賞

◇9、組合事務室隣室へ引越す、計量記念日組織委員会、21、「酒精度

◇27、「東京の計量」編集委員会

検定所内(社)東京都計量協会計量管理研究部事務局 飯山 03-3434-6592

審査と発表：最優秀作品2点計量管理研究部連合会議で審査。

入選者は、(社)東京都計量協会主催「計量記念日の集い」の場において表彰状及び記念品を授与します。入選作品は、平成19年度計量管理強調月間用(短冊)として作成し、計量記念日に向けて配布します。

浮ひよりの会議、21、産総研担当者(横田計器製作所)足立工場を見学、27、計量記念日全国大会実行委員会、29、都中央会役員・評議員合同会議

19年7月

◇11、技術委員会。日本薬局方温度計の3号について、目盛検査用の全浸没と浸没線付の両目盛温度計(確認用温度計)を試作し、4ヶ所を持廻り検査し、所期の目的を達成、11、理事会①計量記念日全国大会組織委員会開催、実行委員会の組織等の報告②都民計量のひろば第1回委員会が開催、11/1(木)開催。場所は新宿駅西口広場などの報告があった、20、NMIJ流体物性クラブ会議、26、定例会議、27、「東京の計量」編集委員会

◇27、「東京の計量」編集委員会

# 特集 とうまの計量 No.196



【協議会】分科会形式はとらず合同会議のみとし、協会・士会各々の抱えている諸課題、共通課題、合同会議の意義問題点等、その他について発表・協議

## 都計コン 第2回計コン研修会を開催

都計コンは9月13日(木)、第2回計コン研修会を開催する。

今回の研修は新編集になった「計量器販売事業者の知識」(編集・発行/日計振)をテキストに、最新かつ必須の情報をまとめて獲得することを目的として企画されている。計コン制度が発足してからすでに35年、この間にわたる計量法の大改正、技術の急速な進歩、計量の持つ社会的意義の多様化など有資格者といえど完全にフォローしき

計コン制度が発足してからすでに35年、この間にわたる計量法の大改正、技術の急速な進歩、計量の持つ社会的意義の多様化など有資格者といえど完全にフォローしき

計コン制度が発足してからすでに35年、この間にわたる計量法の大改正、技術の急速な進歩、計量の持つ社会的意義の多様化など有資格者といえど完全にフォローしき

# 「衡」を最後のテーマに 「はかる道具〜江戸時代の度量衡」が開催

## 8月28日〜10月21日、江戸東京博物館で

平成19年4月24日から江戸東京博物館において、「度」「量」「衡」について二ヶ月毎にテーマを変えて開催をしまいにしました。この特集展も、最後のテーマ「衡」(展示期間8月28日(火)から10月21日(日))となりました。

天秤など、ものをはかる道具を中心に、江戸東京博物館所蔵の浮世絵等の図版資料や文献なども同時展示し分かりやすく紹介しています。

この特集展では、現在も私たちの暮らしの中に生きている江戸時代の度量衡のシステムについて、東京都計量検定所が所有する、ものさし・杵・替天びん)等

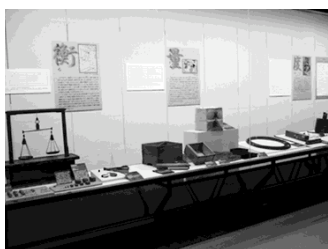
【展示内容】①展示場所：江戸東京博物館5階常設展示室江戸ゾーン出版と情報コーナー②展示品：度(曲尺)、量(一升ます・甕ます)、衡(両替天びん)等

【展示内容】①展示場所：江戸時代度量衡について①「度」(長さ)については全国統一的な制度は設けられていなかった。ただ、租税(年貢米)のための検地(農地の計量)は各地で行われていました。②「量」については4代將軍家綱の代に

【展示内容】①展示場所：江戸時代度量衡について①展示場所：江戸東京博物館5階常設展示室江戸ゾーン出版と情報コーナー②展示品：度(曲尺)、量(一升ます・甕ます)、衡(両替天びん)等

【講演内容】①最近公表されたI P C C第4次報告書、気象庁から刊行されている異常気象レポート等の資料を基に、地球環境問題の中でも喫緊の課題である地球温暖化の現状と将来予測②(独国立

【講演内容】①最近公表されたI P C C第4次報告書、気象庁から刊行されている異常気象レポート等の資料を基に、地球環境問題の中でも喫緊の課題である地球温暖化の現状と将来予測②(独国立



【開催日時】平成19年9月12日(水)午後2時〜午後4時  
【開催場所】東京都立産業貿易センター浜松町館第3・4会議室(港区1-7-8)

【お問い合わせ先】東京都計量検定所庶務課企画調整係T10510002  
2港区海岸1丁目7番4号 ☎03-5470-6643 FAX03-34-3415405

# 東京都計量検定所 JICA研修を実施

東京都計量検定所で、7月17日から7月19日及び23日から26日まで延べ7日間、国際協力事業として「アジア太平洋法定計量システム(JICA研修)」の受け入れを行った。

タイの7カ国から各1名計1名の参加となった(昨年度は3カ国5名)。研修生に対し、検定検査の実習を中心に以下の研修を行った。①地方計量行政及び計量検定所の業務②密度浮ひよう及び比重計等の検定実習③温度計及び体温計の検定実習④機械式ばかりの検定実習⑤圧力計及び血圧計測定実習⑥商品量目立入

今年から参加国の対象を拡大した結果、バングラデシュ、カンボジア、インドネシア、ヨルダン、モンゴル、ミャンマー、

検査実習⑦大型ばかりの定期検査実習⑧量器用尺付きタンクの検定実習。なお大型ばかりについては東京二十三区清掃一部事務組合杉並清掃工場、量器用尺付きタンクについては昭和飛行機工業(株)の協力を得て、それぞれ



【お問い合わせ先】東京都計量検定所庶務課企画調整係T10510002  
2港区海岸1丁目7番4号 ☎03-5470-6643 FAX03-34-3415405

# 異常気象等をテーマに講演会開催

## 【メインテーマ】地球温暖化の現状と将来予測

【講師】藤谷徳之助氏(ふじたにとくのすけ)「地球温暖化観測推進事務局／環境省・気象庁事務局長」

【開催日時】平成19年9月12日(水)午後2時〜午後4時

【開催場所】東京都立産業貿易センター浜松町館第3・4会議室(港区1-7-8)

【講演内容】①最近公表されたI P C C第4次報告書、気象庁から刊行されている異常気象レポート等の資料を基に、地球環境問題の中でも喫緊の課題である地球温暖化の現状と将来予測②(独国立

# 東京都計量検定所 スーパーマーケット計量診断の結果

## はかり定期検査等

東京都計量検定所では、使用状態、使用前の点検等について、各店舗は、6月7日〜6月15日にかけて、都内23区内のとも適正に管理されているスーパーマーケット事業者に対して、消費者による計量診断を行った。

今回は、江東区、中野区、荒川区、足立区、江風袋リストによる設定で戸川区にある5事業者に実施した。

計量診断内容は、青果、鮮魚、精肉、惣菜の各部門ごとに、①「はかりの管理状況」②「風袋設定状況」③「計量作業者の操作状況」④「計量作業者への教育」の4項目。

「はかりの管理状況」で各店舗ともしっかりと教育

環境研究所の概要及び地球温暖化研究の紹介③気象業務法における気象測定器(温度計・気圧計等)検定制や気象観測測器について。

【お問い合わせ先】東京都計量検定所庶務課企画調整係T10510002  
2港区海岸1丁目7番4号 ☎03-5470-6643 FAX03-34-3415405

【問い合わせ先】東京都計量検定所庶務課企画調整係T10510002  
2港区海岸1丁目7番4号 ☎03-5470-6643 FAX03-34-3415405

# はかり定期検査等の 予定について

ひよう量が250kg以下のはかり定期検査  
▽港区 8月24日〜10月2日  
▽中央区 10月3日〜11月21日  
▽千代田区 11月26日〜12月21日  
▽台東区 10月22日〜10月31日

育がされていた。また、同時に量目調査についても実施したが、量目公差を超えた商品は見られなかった。

診断員からは、「計量に關してはきちんとおこなわれており、店側の日々の努力を感じた。」(今後とも消費者の声を傾け、努力してほしい。)などのコメントがあった。

今回の診断に参加した消費者は、日頃目に触れることのない計量作業所の調査を経験することにより、計量管理の重要性についての認識をより一層深めることが出来た。

環境計量器の証明検査  
▽振動レベル計 9月4日〜10月5日  
▽大気濃度計 11月5日〜12月10日

【おことわり】「タクシー」メーター事業者連絡会が開催は、東京都計量協会HPに掲載します。どうぞご利用ください。

【お知らせ】この「結果」として、この計量器は検定済みの計量器として、東京都計量協会の会報に代わるものとして全会員に配布しております。会員皆様のご投稿、ご意見、ご質問のほか、各都府県等の動きなど是非お寄せ下さるよう、ご支援をお願い致します。

編集委員【50音順】  
▽飯沼豊 倉橋正保 小林雄志 高松宏之 藤久保 岡田久 藤原正彦 橋本明幸 横田賢次  
東京都計量協会 ☎三三四一八五九一